



岐阜市立岩野田北小学校 学校だより

せんだんの木

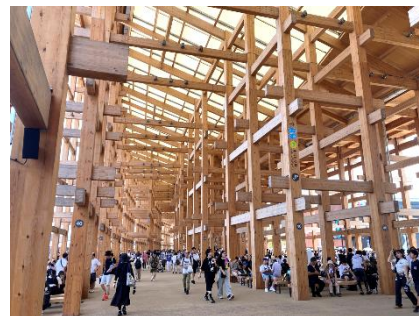


令和7年8月29日 校長 各務 至

全校集会（8月28日）で話したこと ※要約

アイデアや協力する心をもって問題解決を

久しぶりにみなさんに会えてとても嬉しいです。どんな夏休みを過ごしましたか。私は関西万博に行ってきたことが心に残っています。会場の広さと人の多さに驚きました。外国の観光客が多く、いろんな国の言葉が飛び交い、外国に来ているようにも感じました。バビリオンで案内をしている方は自分の国の言語だけでなく、日本語や英語も話せたりしていました。私も、いろんな国の人と話せるようになりたいと思いました。



インド館では高速新幹線の建設について、オーストラリア館では自然環境の保護の取組について、セルビア館では平和で安心した暮らしの実現について、アフリカの国が多く集まったコモンズというバビリオンでは女性の地位向上について紹介されていました。こういった問題に対して、アイデアを出し合い、協力、尊重し合って解決しようとしていることが分かり、わくわくしました。

さて、10月は前後期の切り替え、11月には運動会、6年生は9月の終わりに修学旅行とあります。みなさんもアイデアや協力する心をもって、いろんな問題を解決しながら、楽しい学校生活をつくってほしいです。

夢にあふれた世界が広がっています

これも、全校集会で触れたのですが、1日ずっと見ていられるくらい、宝物に感激していました。どの作品にも必ずよさがありますが、何がよかったのかを具体的に整理してみました。

- ・好きなことにとことん ・みんなを楽しませようと ・コツコツと時間をかけて
- ・何度もやり直して ・難しいことにもチャレンジして ・「ふしぎやなぞ」に注目して
- ・計画をたてて ・家の方と相談して ・インターネットや本で調べて ・自分の目で確かめて
- ・学校での勉強とつなげて ・廃材などを再利用して ・文をしっかりと書いて
- ・違いや変化を詳しく観察して ・色、大きさ、形、材料を考えて ・表やグラフ、イラストで表して

もちろん、出来栄も大切なのですが、このようにいろんなよさを発揮して作品ができあがっていることがすばらしく、他人と比較するものではないということです。こういったよさは授業でも大切にしており、将来に向けて伸ばしていきたいと考えています。

今回、納得いくものができなかった人は、仲間の作品を見ることもいいと思いますし、そうやって、仲間のいいところを見つける目と心を養う機会にもなります。

写真でも紹介したいところですが、作品のよさが伝わりにくいです。もし、ご都合がよろしければ、宝物展にて力作をご覧ください。

